

平成 22 年 10 月 12 日

日立キャピタル損害保険株式会社

**働き世代を守る保険「リビングエール」新発売！****～ 業界初、保険料は性別・職種を問わず同じ。加入しやすい所得補償保険～**

日立キャピタル損害保険株式会社(本社:東京都千代田区 社長:佐藤良治)は、性別・職種を問わず同じ保険料で、加入しやすい所得補償保険として「リビングエール」(正式名称:長期就業不能所得補償保険)を発売します。

**1. リビングエール発売の背景**

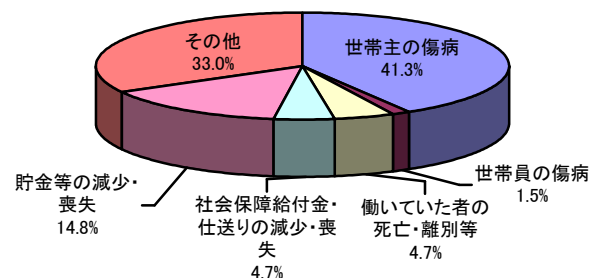
弊社は、働き世代にとって誰にでも起こり得る“働けないリスク”による経済的な不安を解消し、早期の就労への復帰を支援するとともに、誰もが生き生きとした生活を送りたいという社会ニーズに対する一助となることを願い、お客さまに加入しやすく、広く普及をはかるための商品として、「リビングエール」を発売します。

働き世代にとって傷病により働けなくなり収入が大幅に減少すると、たちまち生活が困窮してしまう現状にあります。(※1) このリスクを補償する所得補償保険(※2)について、職種を問わずに加入いただけるものとなりました。

(※1) H17 年厚生労働省「社会福祉行政業務報告」によると、生活保護開始の主な理由別の世帯数割合は「働いていた者の死亡・離別等」が 4.7%であるのに対し「世帯主の傷病」は 41.3%となっています。

(※2) これまでの所得補償保険は、職種により保険料が異なるため、お客さまより、自分がどの職種に該当し払込保険料がいくらになるのかわからず加入しにくいという声をいただいております。

生活保護開始の理由別世帯割合

**2. リビングエールの特徴**

リビングエールの特徴は「加入しやすい所得補償保険」ということです。

- ・ お客さまの性別・職種を問わず保険料は同じです。
- ・ 従来型商品より最大 55%の値下げを行っています。
- ・ 従来型商品で必要としていた、保険契約に加入した後に転職された場合のお客さまの弊社への職種変更の通知義務を廃止し、契約後のお客さまの負担を軽減しています。

(保険料例については別紙としています。)

**3. リビングエールの販売目標**

発売から 1 年間で 2,000 件の新規契約を目標といたします。

－本件に関するお問い合わせ先－

日立キャピタル損害保険株式会社 経営企画部 担当：氏家 横田 加治

TEL：03-5276-5364／ FAX：03-5276-0098 URL：<http://www.hitachi-ins.co.jp/>

(別紙)

◇ リビングエールの保険料（月額、30歳）の例は以下のとおりです。

<従来型商品の保険料>		<リビングエールの保険料>	
(一般事務従事者など)	2,220円	⇒ 職種に関わらず 2,220円	
(計器修理作業員など)	2,780円		
(自動車修理作業員など)	3,440円		
(爆発物取扱作業員など)	5,000円		

※対象期間（支払限度期間）65歳まで、支払対象外期間60日  
保険期間5年、保険金月額10万円の場合の保険料例です。

(参考)

### リビングエールの概要

リビングエールは、病気やケガで働けなくなった場合に、日常生活を維持していくための所得の損失を最長65歳まで補償します。

入院中はもちろん、自宅療養中でもお支払いの対象になります。

(注) 対象期間（保険金お支払い限度期間）を「65歳まで」としてご契約いただいた場合です。

(イメージ図)



(注) 保険金月額は、月収の60%以内（100万円限度）で設定いただきます。  
取扱の詳細については、弊社の定めるところによります。

### 実際の保険金お支払事例

事例① 脳内出血により倒れ、緊急入院、手術の後、3年間の長期療養を余儀なくされたケースでは、約1,400万円の保険金が支払われました。



事例② 自宅の階段から転落して脳挫傷を被り、後遺障害が残ったため仕事を退職、その後7年間にわたってリハビリを続けたケースでは、約2,500万円の保険金が支払われました。

